



# よしま愛で育つ！ キラリ輝くよしまっ子！

よしまの子どもたちを次のように育てます！

- よ よく食べ、よく遊び、よく寝る子ども
- し 失敗を恐れず、何事も挑戦する子ども
- じ 自分から動き、考え
- ま 学ぶことを楽しむ子ども
- あ あったかく思いやりのある子ども
- い いつも笑顔で大きなあいさつをする子ども

## 川西町は5月25日から通常の一斉登校になります！

## 子どもたちの様子をみながら、本格的な活動に移行していきます！

昨日5月14日には、本県の緊急事態宣言が解除されました。新型コロナウイルス感染防止のため、安倍首相からの緊急休業要請から2ヶ月以上経ちました。その間、卒業式は簡易な式に、入学式は式典を行わずに学校からのメッセージをお渡しし、記念の写真撮影ができるように昇降口を装飾するなど、吉島小教職員全員で祝福させていただきました。



## ようこそ！ピカピカの1年生！



新1年生を8名迎えました。分散登校とはいえ、登校する毎に、元気なよしまっ子になっていくようです。とてもうれしく、たのしみです。

吉島小の子どもたちは可能性の塊です。前向きで、解決志向の考えと行動を持った人間になることを願っています。「こんな時だからこんな遊びができるよ！」「こんな時だから、こんなことすると楽しいよ！」とか、明るい未来の象徴になるはずです！

# 感謝！感謝！の「手作りマスク」です！



「3密（密閉・密集・密接）」にならないように。そして、咳エチケットと手洗いをしっかり行うことが、この新型コロナウイルスに感染しない予防策です。学校では、登校したらアルコールで手を消毒してから教室に入ります。教室はなるべく窓を開けて授業をします。机は1メートル離しています。トイレからでたら、石けんで手を洗って、アルコールで消毒もします。子どもが帰った後は、机やイスはもちろん、出入り口やロッカーなど、触ったと思われるところ

ろをアルコールで拭き上げます。学校がクラスターにならないように頑張っています。そんな中で、地域や家の方々から、吉島小の子どもたちのためにマスクを手作りし、寄贈いただいています。生地や紐もいただいています。吉島小はいろんな方々から支えられ、生かされていることを実感します。本当に感謝です。



## 干支から考える！ 令和2年度の吉島小の教育！

外出を控え、家で干支の本を読んでみましたのでご紹介いたします。的を射ている中国三千年の歴史か！と納得したり。新型コロナによって新しい価値や生活が根付いていきそうですが。

### 【今年（令和2年）は「庚子（かのえね）」の年】

- ・庚（かのえ）は、十干（じっかん）の7番目。植物の成長に例えると、成長を終えた草木が次の世代を残すために花や種子を準備する状態を表します。
  - ・子（ね）は、十二支の最初にあたり、同じく植物に例えると、固い種に押し込められていた生命が、新たに芽生えて、いろいろな方向に育ち始める状態です。
- 庚子の状態を人間や組織に当てはめると、
- ・庚→完成した個人・組織から不要な価値観をそぎ落とし、新しい環境へ対応する体制を整える年
  - ・子→個人は自分の軸となる価値観をしっかりと持つ、組織は新たな局面に対応できる人材の育成・活用に取り組む年
- といったように、  
過去の成果から引き継ぐべきものを維持しつつ、新たな環境や局面に向けて体制を整えていくと良い年

○今後の行事予定については、現在、組み直しをした新たな計画を作成中です。川西町の各小学校と連絡を取り合い、吉島小の計画を作成していきますので、もう少々お待ちください。

### フォトよじまっ子



吉島小は「新たな学校目標」「評価の見直し」「主任制導入」など新たなことにチャレンジしています！ご理解とご協力を！

新しい学校目標です！  
吉島を愛し、次代を担う”明るく・賢く・逞しい”人間の育成